

# 今週のモーニングセミナー報告

令和4年6月1日（水）の講話 <第892回>

テーマ：喜働の実践から得られたもの

講師：香川県倫理法人会 研修副委員長 (株)あい介護サービス 取締役 森田浩之 様

ほっそりした風貌で目の周りにはクマが出来ている。睡眠時間は3時間半、体重は50kg「あい介護サービス」の施設長をしています。何のために働いているか？自分から進んで喜んで働く。『喜働』は難しい。毎日3時33分に起床、4時44分には職場へ出勤。働き始めた頃は道路標識を作る会社に勤めていたが、何か遣り甲斐のあることを思い、8年前に松熊さんに出会い。介護に仕事に就きました。<喜働>の説明7項目（レジメを配布）、<働きは最上の喜び>万人幸福の葉から抜粋。森田さんの講話を聴きながら、介護が天職でないだろうかと思いました。入所者との会話から「傾聴」することの大変さと大切さを事例をもって説明。①否定しない。②共感する。③話を途中で遮らず最後まで聴く。④話をまとめる。⑤非言語コミュニケーションを意識。入所者だった人のご家族からのお礼の手紙を読んで、施設内での介護のかかわりが、いかに喜ばれているか理解させられる内容で感動。いつもお金をほとんど所持していない事、給料を振り込んでもらっている口座番号も知らない、お金に固執しない生活、最後まで介護の仕事が天職だと納得できる人柄だと思うご講話でした。

担当者：赤山 芳隆

森田さん講話ありがとうございました。介護の現場について、詳しく話され入居者に対して、どんなふうに接しているかを具体的に話されました。傾聴について詳しい資料もあり、まずは相手を受け入れる事、真摯に話を聴く事、相手の立場に立って理解する事、否定しない事、共感すること、話を途中で遮らず最後まで聴く事などを話されました。私も仕事や家族に対しても傾聴することを実践していこうと思いました。また介護の仕事は毎日が新しい、喜働について喜んで働く事、転職について話され森田さんの優しさが伝わってくる講話でした。介護業界も人材が不足しているが介護の道を切り開いていきたいと話され、仕事に対する熱意が伝わってきて本当のプロフェッショナルだと思いました。

会長：松浦 清貴

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは6月8日（水）朝6：00～7：00 南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「倫理と出会ってからの自分」と題しまして香川県高松市倫理法人会 幹事 櫻井和臣 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 16 社 17 名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001  
メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)